

平成 18 年 12 月 26 日

各 位

宮交ホールディングス株式会社
代表取締役社長 塩見 修

スカイネットアジア航空株式会社 株式の譲受について

当社は、本日、株式会社産業再生機構（以下「機構」といいます）より、現在、当社の 100%子会社であり、今後、当社、雲海酒造株式会社様、株式会社坂下組様からの追加出資を予定している宮交エアグランドサービス株式会社（以下「宮交 AGS」といいます）が行うスカイネットアジア航空株式会社（以下「SNA」といいます）株式の 41.96%を上限とする公開買付けに応募いただくことについて同意を得ましたのでお知らせいたします。

当社は、平成 17 年 1 月に機構の支援決定を受け、本年 10 月 27 日に協定銀行のリファイナンス（再融資）を受けて機構債権の全額弁済を完了し、交通、ホテル、旅行、航空、関連、ショップ&レストランといった事業が最大限の力を発揮できるよう自立経営に向けた歩みを進めているところでございます。

SNA につきましては、地元の翼・低運賃の航空会社という基本理念のもと、機構の支援を受け、その後、全日本空輸株式会社との業務・資本提携を通じて、安定した定時運航とより快適な空の旅を実現すべく経営努力を行っているところであり、経営改善の効果が着実に現れてきていると認識いたしております。

今後、宮交 AGS による SNA 株式の公開買付けにより、宮交グループの各事業と SNA が有機的に結びつくことで、より充実した顧客サービスの展開を行うことが可能となります。当社グループと SNA は、地域に根ざした事業会社として、また、ともに最適な「ビジネスパートナー」となるべく全力で経営に邁進していく所存であります。

当社グループは、ご支援頂くすべてのお客様のご期待にお応えすべく役職員一同全力で努力して参る所存でございますので、引き続きご支援、ご鞭撻賜りますようお願い申しあげます。

以 上

* 宮交エアグランドサービス株式会社

住所 : 宮崎市大淀 4 丁目 10 番 8 号

代表者 : 塩見 修

設立 : 平成 18 年 12 月

資本金 : 1 百万円 (平成 18 年 12 月 26 日現在)

※平成 19 年 2 月までに増資を行い 200 百万円とする予定

大株主 : 宮交ホールディングス株式会社

※最終的な出資構成は宮交ホールディングス(株)98 百万円 (49%)、

雲海酒造(株)51 百万円 (25.5%)、(株)坂下組 51 百万円 (25.5%) を予定

主な事業内容 : 航空ハンドリング業務を専門化し、それに関する有価証券の取得等を行うことによって、航空地上業務におけるサービス品質の向上を図り、宮崎観光の窓口である宮崎空港のサービス向上を通じて県内外の利用顧客の利便性に資すること。

* スカイネットアジア航空株式会社

住所 : 宮崎市大字赤江字飛江田 148 番地

代表者 : 藤原 民雄

設立 : 平成 9 年 7 月

資本金 : 38 億 6870 万円 (平成 18 年 12 月 26 日現在)

大株主 : (株)産業再生機構、全日本空輸(株)、米良電機産業(株)、

宮崎県中小企業等支援ファンド投資事業有限責任組合、

スカイネットアジア航空支援持株会、米良 充典、(株)宮崎銀行、

三井住友海上火災保険(株)、雲海酒造(株)、(株)宮崎太陽銀行 他

主な事業内容 : 新規参入航空会社として、2002 年 8 月に宮崎-羽田線就航。地元の翼として、低運賃を売りに、現在、宮崎・熊本・長崎-羽田の 3 路線を運航している。